

第 64 回堺市こども会中央スポーツ大会開催要項

1 趣 旨	こども会の交流を図りスポーツ活動を通して、こどもたちの心身の健やかな成長と社会性を育てることを目的とする。	
2 主 催	堺市こども会育成協議会	
3 後 援	堺市教育委員会	
4 抽選会	令和 6 年 11 月 16 日(土) 堺市立産業振興センターセミナー室 4 及び 説明会	
	ソフトボール競技	午後 1 時～
	ポートボール競技	午後 2 時～
	つな引き競技	午後 3 時～
5 期 日	令和 6 年 12 月 1 日(日) 午前 9 時～ ※雨天等悪天候の場合、ソフトボール競技のみ翌々週 12 月 15 日(日)に順延。 ※順延日が雨天等悪天候の場合には、本年度の大会は中止とする。	
6 会 場	開会式 各会場にて簡略化して行う。 ソフトボール競技 金岡公園野球場 ポートボール競技 金岡公園体育館大体育室 つな引き競技 金岡公園体育館小体育室 閉会式 各会場にて簡略化して行う。	
7 種 目	ソフトボール競技 1 年～6 年生の男子・女子 ポートボール競技 1 年～6 年生の女子 つな引き競技 1 年～4 年生の男子・女子 (ただし、チームが編成できない場合、男女混合で男子の部に出場とする。) ※男女とも 1 人 1 種目にしか出場できない。	
8 チーム数 及び人数	①ソフトボール競技、ポートボール競技とも各ブロックより 3 チーム以内。 ただし、美原ブロックは 2 チーム以内。 つな引き競技は各ブロックより男女それぞれ 2 チーム以内。 なお、出場資格に不正が認められる場合は当該選手の出場は認めない。 ②チーム人数は、ソフトボール 18 名以内 ポートボール 14 名以内 つな引き 14 名以内	
9 チーム編成 及び登録	①単位こども会を基本としてチーム編成を行うこと。 ②単独でチーム編成ができない場合は、ブロック会長の承認により合併を認める。 ③ブロック会長は、中央大会出場チームの登録メンバー表をブロック大会終了後、速やかに、市こ協事務局へ提出すること。 ただし、やむを得ない場合の変更は、ブロック会長を通じて、市こ協事務局へ提出すること。	

10 種目別要項

ソフトボール

- ①使用球は日本ソフトボール協会検定2号球とし、使用バットは1号または2号バットとする。
- ②各試合とも5回戦50分以内とし、延長は時間範囲内で認める。
規定内でなお、勝敗が決定しない場合は最終出場選手9名の抽選で決定する。
ただし、決勝戦は5回戦50分以内とし、50分を経過したら、タイブレークを2回までを行い、勝敗が決定しない場合は最終出場選手9名の抽選で決定する。
雨天、暴風雨などにより試合の続行が不可能となったら、3回もしくは30分を経過している場合に試合の成立を認める。
- ③初戦の試合前のみ5分のフィールディング練習を認める。
控え投手のみ試合中の練習を認める(キャッチャーはマスクとヘルメットを必ず着用すること)。ただし、試合の妨げにならないように注意し、安全には十分に配慮すること。
- ④打者、ネクストバッターズサークルの次打者及び走者、ランナーコーチ等については危険防止と円滑な進行のため、ヘルメット(両耳当て付)を必ず着用すること(おとなのランナーコーチも着用)。
- ⑤キャッチャーは危険防止のため、プロテクター、レガース、ヘルメット及びスロートガード付マスクを必ず着用すること。
- ⑥金属製スパイク以外の専用シューズの使用を認める。(色は自由)
- ⑦監督以外の抗議は認めない。
- ⑧監督、コーチは腕章を着用すること。
- ⑨D P(指名選手)・再出場ルールを採用する。
- ⑩オフィシャルルール1-40項「故意四球」は、中央大会では採用しない。
- ⑪その他は、2023年度オフィシャルルールに準ずる。
- ⑫雷鳴等で危険の恐れがある場合は、試合途中でも一時中断とする。
- ⑬再試合の場合はサスペンデッドは採用しない。
- ⑭打者が一巡した際には、ウォーターブレイクを取る。
- ①使用球は、ゴム製教育2号とする。
- ②規定内で勝敗が決しない場合は、1分間の休憩後に3分間試合を行い、なお同点の場合は1分間休憩後3分間の試合を行う。それでも、勝敗が決まらない場合は最終出場選手7名の抽選で決定する。
- ③抗議は何人よりも認めない。
- ④その他は、市こ協規定ルールによる。
- ⑤監督、コーチは腕章を着用すること。

ポートボール (女子競技)

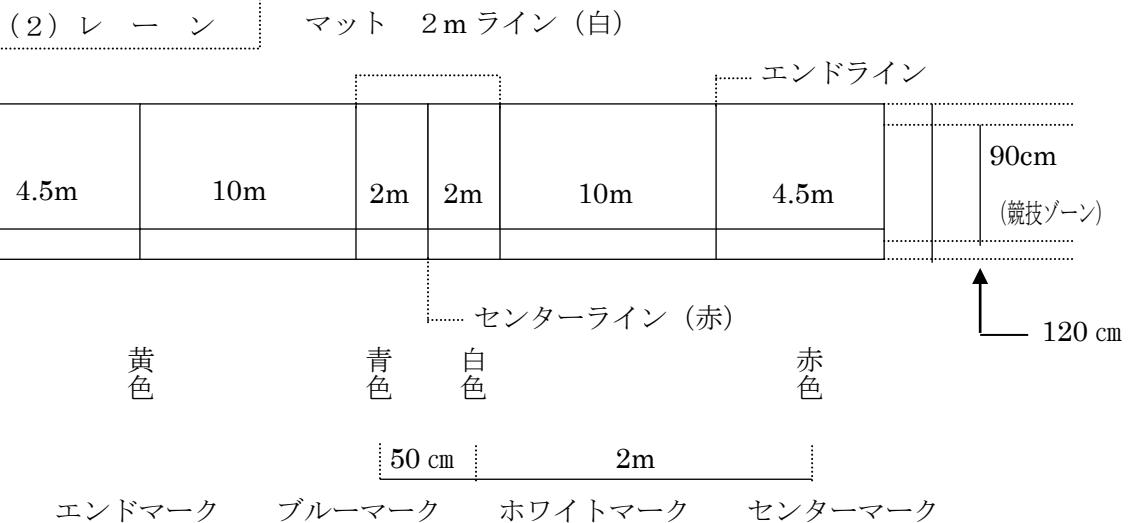
- 11 指導者及び応援者の態度心得
- ①笛、太鼓等による鳴物入りの応援及び体育館での競技中のフラッシュ撮影は禁止する。
 - ②出場選手の心証を害する言動は慎むこと。
 - ③大会役員、審判員の指示に従うこと。
 - ④上記項目に反した場合、退場もしくは試合を没収することがある。
また、没収試合やそれに準ずる不詳事を起こした校区には1年間の出場を停止することもある。
- 12 背番号
- ユニフォームに背番号をつけなければならない。
※主将は10番の背番号をつけることとする。
- 13 その他
- ①参加中に生じた選手の事故について、主催者は応急手当の他、責任を負わない。
 - ②つな引きについては、別紙大会実施要項及び規定を参照する。
- 付 則
- ①入場、選手整列及び開式の際には、指示に従い速やかに行動すること。
 - ②体育館に入室する際は、必ず上履きを使用すること。
 - ③体育館内では観覧席以外での飲食を禁ずる。
 - ④グラウンド及び体育館の設備を使用した場合、原状に復すこと。
 - ⑤施設の設備を損傷した場合は速やかに、市こ協役員まで申し出ること。
 - ⑥危険防止のため、練習場所でのバッティング・ノック練習は厳禁とする。ただし、素振り・キャッチボールは可とする。
 - ⑦全競技1・2位の表彰を行う。

つな引き大会実施要項

- 1 期 日 令和6年12月1日（日）
- 2 会 場 金岡公園体育館小体育室
- 3 チーム数及び参加資格
①各ブロックより男女各2チーム以内とし、小学校4年生から1年生まで編成し、校区代表、校区選抜のどちらでもよい。
②校区内でチームが編成できない場合、男女混合チームを認める。
ただし、男子チームの部に出場する。
③出場資格に関し不正が認められる場合は、当該選手の出場は認められない。
④やむを得ず、校区でチーム編成ができない場合、同一ブロック内の合同チームを認める。ただし、強化のための合同チームは認めない。また、合同チームはブロック会議で承認され、ブロック会長が認めた場合のみ認めるものとし、市こ協事務局へ提出すること。
- 4 チーム編成 選手8名（①4年生4名、3年生から1年生まで4名②下級生から補充は可）、交替選手6名（4年生3名、3年生から1年生まで3名）、監督1名、トレーナー1名、他1名、計17名。
- 5 競技規則 市こ協制定の規定による。
- 6 競技方法 男女とも全参加チームによる1本引きの予選リーグ戦を行い、予選通過チームによる3本引き（2本先取）の決勝トーナメントを行う。
※なお、参加チーム数により変動の可能性あり。
- 7 抽選会 令和6年11月16日（土）午後3時～
会場：堺市立産業振興センターセミナー室4

堺市こども会つな引き大会規定

(1) ロープ ジュニア用 (太さ (周囲) 9cm~10cm、長さ 28m~30m)



(3) ポジション
①ファーストラー (先頭選手) は競技開始の度にロープのブルーマーク外側の近い所を握っていなければならない。

②アンカーマン (最後尾選手) は競技開始時にはエンドラインより前にいなければならない。

③ロープを引く位置は左右どちらでもよい。

④選手のポジションは自由に変更できる。

(4) ゲーム
①予選リーグでは1セットマッチで勝敗を決め、決勝トーナメントは3セットマッチで、2セット先勝した方が勝ち。

②サイドは、1ゲーム毎に交替する。

③1ゲームが1分を超えた時は、センターマークの位置で決定。

④センターマークを自分の方へ2m引込んだ方が勝ち。

⑤選手交替は、各セット前に監督から審判に申し出る

(5) 競 技

①競技は審判の合図で開始します。

②アンカーはアンカーパットを着用する。

(6) 反 則

①地面に座りこんだり、スリップしたまま引き続けた場合。

②ロープをひじやひざに巻きつけた持ち方をした場合。

③山登りのようにロープを手でたぐった場合。

④規定以外の持ち方をした場合。

<ロープが片方の脇の下を通っていない。>

⑤最後尾選手が規定以外の持ち方をしたり、肩からはずれてロープが脇の下を通っていない場合。

(7) 服 装

①服装は長袖を着用し、**つな引き専用以外の靴** 及び赤白帽を必ず着用のこと（素足は失格）。

(8) そ の 他

①応援は鳴物、旗等は一切禁止。

②下履きを入れるための袋を持参すること。